石川 亮 Ryo ISHIKAWA



率動作原理 せるためのトランジスタ高効 能動デバイスを高効率動作さ イスを用いた能動デバイスを高効 トランジスタなどの半導体デバ

次世代ワイヤレス情報通信の

率に動作させるためには、

トラン

ジュー ワイヤレス情報通信を実現するた Beyond いららつ 広帯域化を極限まで追究し、 ルの高効率化、 RFフロント 6 G エンドモ 低ひずみ に向けた

周波数成分を制御することを表し

波数の2倍、

3倍などの整数倍の

波処理と呼ばれるもので、

動作周

波数領域で実現する考え方が高調

御する必要があります。

これを問

電流の各々の時間波形を適切に制 ジスタにかかる電圧および流れる

ードウェア技術を研究開発

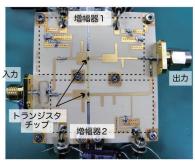
おり、 研究開発を進めております。 無線電力伝送用の各種デバイスの の基本的な高効率化に関する考え ションにより示しております。こ 方をベースに、無線通信用および ことができることをシミュレー 器の電力効率を90%以上に高める に制御できる回路形式を提案して 論的に無限次までの高調波を個別 これによりマイクロ波増幅 当研究室ではこれまでに理

号処理されたデジタル変調信号を ミックレンジマイクロ波電力増幅 をたくさん乗せるために高度に信 能な電力増幅器構成の提案、 を行なってきております。 器の新しい回路構成の提案、 高効率<br />
に増幅する<br />
ための<br />
広ダイナ 等々

れは、 実現するアンテナ技術に関し、 重通信を実現するアンテナシステ ムの提案を行なっております。 じ周波数で並列送信可能な空間多 特殊な方法でリング状に生 大容量ワイヤレス通信を 同

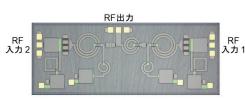
RFin1

れるマイクロ波電力増幅器に関 るためにアンテナの直前に接続さ 信において、遠くまで電波を届け 新技術開発を実施しております。 その1つとして、ワイヤレス涌 マルチバンドで高効率増幅可

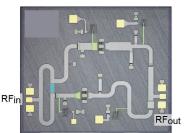


提案小型出力合成回路による3.9GHz帯広ダイナミックレンジアウトフェージング増幅器モジュール(左) 高調波処理を含む提案負荷変調回路設計手法による4.7GHz帯広ダイナミックレンジドハティー増幅器モ

出力合成回路 (2×3 mm)



3.44 × 1.29 mm



2.54 mm × 2.14 mm

提案小型出力合成回路による4.6GHz帯広ダイナミックレンジアウトフェージング増幅器マイクロ波IC(左) 提案負荷変調回路設計手法による28GHz帯広ダイナミックレンジドハティー増幅器マイクロ波IC(右)

高効率、ワイヤレス通信、無線電力伝送、 エナジーハーベスティング、増幅器、整 流器、広ダイナミックレンジ、OAM(軌 道角運動量)アンテナ

所属	大学院情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻、 先端ワイヤレス・コミュニケー ション研究センター
メンバー	石川 亮 教授
所属学会	EEE(米国電気電子学会)、 電子情報通信学会、応用物理学会

r.ishikawa@uec.ac.jp

-プアンテナアレイ

電力伝送

OAM多重通信

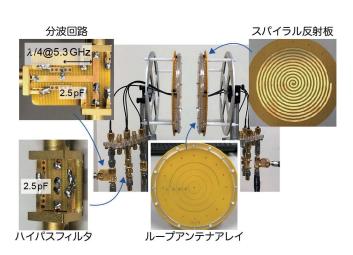
送信 & 送電

> スパイラル 反射板

出し、それを利用したアンテナシ 波)を簡便に生成できることを見 運動量を有する電磁波( を調整することで、 状態)ことを利用したもので、我々 の電磁波と直交性を有する(互い 量(〇AM)が異なる軌道角運動量 するシステムの提案も行なってお さらに、同時に非接触給電を実現 ステムの実証を進めております。 に干渉せずに独立性を有している に応じて有する固有の軌道角運動 成された電磁波が、その生成方法 円形ループアンテナの円周長 異なる軌道角 O A M

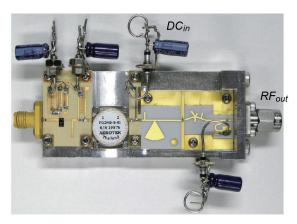
## 換モジュールを研究開発効率直流電力/高周波電力変ワイヤレスパワー伝送用の高

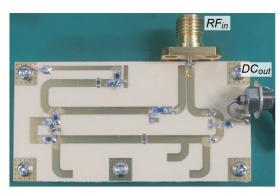
スパイラル 反射板



円形ループアンテナアレイを用いたOAM多重通信・非接触給電共用システムの概念図およびOAM4多重通信・非接触給電評価システム

受信 & 受電





5.8GHz帯 2W出力高利得 DC/RF変換モジュール(左) 2.4GHz帯広ダイナミックレンジ RF/DC変換モジュール(右)

効率増幅器モジュールの実現、 RF変換効率約70%を実現する高 して動作させることもできます。 動しても高効率動作が保てる広ダ となります。これまでに、 として送るための高効率エネル 発電のDC発電電力を地表に電波 計画されている大規模宇宙太陽光 このことを利用し、例えば、 イナミックレンジ高効率整流器の /DC変換を行う高効率整流器 変換モジュールの実現が可 等々を行なってきておりま RF入力電力が大きく変 D C R 能